

授業科目名・形態	生活支援技術論Ⅱ	講義	必修・選択の別	選択
担当者氏名	関口麗子	開講期	1年後期	単位数 2

### 【授業の主題】

日常生活行動について基礎的な知識を習得し、こころとからだのしくみが一つひとつの生活行動と結びつき基盤となっていることを理解するとともに、各種の病気や障害の理解につなげることができるように学習する。

### 【到達目標】

- 1) 「入浴と清潔保持」「排泄」「睡眠」「終末期」に関連したこころとからだのしくみについて理解する。
- 2) 身体の変化が及ぼす影響について学び、日常生活上必要とされる技術（援助）獲得へと展開できるように学習を深める。
- 3) 終末期における心身の変化について理解し、医療従事者との連携の重要性を学ぶ。

### 【授業計画・内容】

- 第 1 回 入浴・清潔保持に関連したしくみ ①皮膚の構造と機能
- 第 2 回 入浴・清潔保持に関連したしくみ ②入浴と清潔の意義と必要性
- 第 3 回 入浴・清潔保持に関連したしくみ ③心身機能の低下が及ぼす影響
- 第 4 回 入浴・清潔保持に関連したしくみ ④変化への気づき、対応
- 第 5 回 排泄に関連したしくみ ①排泄の構造と機能
- 第 6 回 排泄に関連したしくみ ②排泄のメカニズム
- 第 7 回 排泄に関連したしくみ ③心身機能の低下が及ぼす影響
- 第 8 回 排泄に関連したしくみ ④変化への気づき、対応
- 第 9 回 食と排泄について考える ―事例を通して―
- 第 10 回 睡眠に関連したしくみ ①睡眠のしくみと心身機能の低下が及ぼす影響
- 第 11 回 睡眠に関連したしくみ ②変化への気づき、対応
- 第 12 回 死にゆく人に関連したしくみ ①「死」を理解する
- 第 13 回 死にゆく人に関連したしくみ ②終末期から「死」までの変化と特徴
- 第 14 回 死にゆく人に関連したしくみ ③死生観
- 第 15 回 死にゆく人に関連したしくみ ④医療従事者との連携

### 【授業実施方法】

講義形式で行い、DVD、ビデオ等を活用する。

### 【授業準備】

前期に学習した生活行為と、日常営まれる生活行動を復習する。

### 【主な関連する科目】

介護の基本、日常生活支援技術

### 【教科書等】

「新・介護福祉士養成講座 14 こころとからだのしくみ 第3版」 <中央法規>

### 【参考文献】

適宜、紹介します。

### 【成績評価方法】

レポート・小試験（随時）・後期定期試験 90%、出席状況・授業参加姿勢 10%で評価。

### 【学生へのメッセージ】

身体各部の名称や、医学的な専門用語等なかなか解りづらいことも多いとおもいます。自分自身の身体と行動に結びつけ、理解するよう努力しましょう。